

令和4年第1回定例会（2月議会）
建設部 提出資料（2月24日）

建設委員会・分科会

【当初予算関係】

○ 建設部	令和4年度建設部の重点事項	・・・	1
	令和4年度当初予算案の概要について	・・・	3
○ 建設政策課	【新規】建設産業魅力発信事業について	・・・	5
○ 技術管理課	【新規】建設DX加速化事業について	・・・	8
○ 都市計画課	令和4年度当初予算案の概要について	・・・	9
○ 下水道マネジメント 推進課	令和4年度当初予算案の概要について	・・・	11
	県南地区広域汚泥資源化事業に係る債務負担行為の 設定について	・・・	14
	生活排水処理事業を補完する組織設立について	・・・	15
○ 道路課	令和4年度当初予算案の概要について	・・・	17
	秋田港アクセス道路整備事業 道路用地の先行取得 に係る債務負担行為の設定について	・・・	19
○ 河川砂防課	令和4年度当初予算案の概要について	・・・	21
○ 港湾空港課	令和4年度当初予算案の概要について	・・・	23
	県単空港施設整備費（空港用除雪車両更新）に係る 債務負担行為の設定について	・・・	26
○ 建築住宅課	令和4年度当初予算案の概要について	・・・	27
○ 営繕課	令和4年度当初予算案の概要について	・・・	29
	県有建築物天井等耐震化推進事業に係る債務負担行 為の設定について	・・・	30

令和4年度 建設部の重点事項

～新秋田元気創造プラン 初年度～

※選択集中プロジェクト

【賃】：賃金水準の向上、【力】：カーボンニュートラルへの挑戦、【デ】：デジタル化の推進

重点戦略

【戦略1】 産業・ 雇用戦略

目指す姿3 歴史と風土に培われた地域産業の活性化

- 施策の方向性④ 建設産業の振興
- ・ 建設産業の人材確保に加え、業界全体のイメージアップ、各企業の経営基盤強化などの総合的な支援【賃】
- ・ 効率性や安全性の向上等に向けたICTの活用等の促進【賃】【デ】

目指す姿4 産業振興を支える投資の拡大

- 施策の方向性② 港湾施設の整備
- ・ 洋上風力発電の拠点の形成に向けたふ頭用地等の整備【賃】【力】
- ・ 環日本海交流の拠点となる港湾の機能強化【賃】

【戦略3】 観光・ 交流戦略

目指す姿1 「何度でも訪れたいくなるあきた」の創出

- 施策の方向性⑤ 戦略的なインバウンド誘客の推進
- ・ クルーズ船の誘致の推進【賃】

目指す姿5 国内外との交流と住民の暮らしを支える交通ネットワークの構築

- 施策の方向性⑤ 高速道路等の整備
- ・ 日沿道、東北中央道の整備促進【力】
- ・ 秋田自動車道「北上JCT～大曲IC」間の4車線化の整備促進【力】
- ・ 高速道路を補完して広域交流を支える幹線道路網の整備
- ・ 物流・交流拠点へのアクセス道路の整備

【戦略4】 未来創造・ 地域社会戦略

目指す姿1 新たな人の流れの創出

- 施策の方向性① 首都圏等からの移住の促進
- ・ 移住・定住世帯に対する住宅リフォームへの支援

目指す姿2 結婚・出産・子育ての希望がかなう社会の実現

- 施策の方向性④ 安心して子育てできる体制の充実
- ・ 子育て世帯に対する住宅リフォームへの支援

目指す姿4 変革する時代に対応した地域社会の構築

- 施策の方向性④ 持続可能でコンパクトなまちづくり
- ・ 立地適正化計画策定に向けた支援やまちづくりを担う人材育成
- ・ 街路整備と中心市街地の活性化に向けた市街地再開発への支援

目指す姿5 脱炭素の実現を目指す地域社会の形成

- 施策の方向性① 脱炭素化に向けた県民運動の推進
 - ・住宅の断熱性能向上への支援【力】
- 施策の方向性② 持続可能な資源循環の仕組みづくり
 - ・秋田臨海処理センターにおける再生可能エネルギー導入に向けた取組の推進【力】

目指す姿6 行政サービスの向上

- 施策の方向性② 県・市町村間の協働の推進
 - ・生活排水処理施設の集約・再編や汚泥処理の広域化・共同化の推進

【政策1】
防災減災・
交通基盤

目指す姿1 強靱な県土の実現と防災力の強化

- 施策の方向性① 災害に対応できる道路、鉄道等の交通基盤の整備
 - ・防災拠点等へのアクセスを担う緊急輸送道路の整備
 - ・雪崩や吹雪、落石等への対策の推進
 - ・緊急輸送道路や市街地等における無電柱化の推進
 - ・港湾施設の的確な機能確保
- 施策の方向性② 大規模地震に備えた耐震化の推進
 - ・橋梁や下水道、住宅・建築物における耐震化の推進
- 施策の方向性③ 頻発化・激甚化する水災害に備えた流域治水対策の推進
 - ・浸水被害防止のための河川改修の推進
 - ・最大規模降雨に対応した浸水想定区域図作成の推進
 - ・国直轄河川の治水対策やダムの整備促進
 - ・県管理ダムの適切な維持・運用
 - ・下水道施設の耐水化の推進
- 施策の方向性④ 県民の生命と財産を守る安全な地域づくり
 - ・公共施設等を保全する土砂災害対策、港湾における津波対策の推進
- 施策の方向性⑤ インフラ施設の長寿命化の推進
 - ・道路、河川、港湾、公園施設等の計画的な修繕・更新等の実施

目指す姿2 交流を支える交通基盤の強化

- 施策の方向性① 高速道路等の整備（戦略3再掲）
- 施策の方向性② 港湾施設の整備（戦略1再掲）

【政策2】
生活環境

目指す姿3 安らげる生活基盤の創出

- 施策の方向性① 安全・安心を支える生活道路の整備
 - ・地域生活に直結する道路の整備
 - ・歩道、防護柵等の交通安全施設の整備
 - ・道路除排雪の実施と消融雪施設の整備・管理
 - ・都市内交通の円滑化に向けた街路等の整備
- 施策の方向性② 良好な生活排水処理基盤の整備
 - ・流域下水道・公共下水道、農業集落排水施設等の整備

令和4年度当初予算案の概要について

令和4年2月24日
建設部

1 建設部全体

(一般会計)

(単位：千円)

	令和3年度 6月補正後 (A)	令和4年度 当初 (B)	増減額 (B-A)
公共事業	45,660,247	44,669,716	△990,531
補助事業	26,354,503	25,713,100	△641,403
単独事業	19,305,744	18,956,616	△349,128
災害復旧事業	6,340,714	4,641,936	△1,698,778
国直轄事業負担金	14,546,795	13,216,844	△1,329,951
その他投資的経費	1,469,519	1,560,451	90,932
一般行政経費	8,899,496	9,066,326	166,836
計	76,916,771	73,155,273	△3,761,498

(特別会計)

(単位：千円)

	令和3年度 6月補正後 (A)	令和4年度 当初 (B)	増減額 (B-A)
能代港エネルギー基地 建設用地整備事業	57,050	55,000	△2,050
港湾整備事業	2,932,767	4,653,224	1,720,457
計	2,989,817	4,708,224	1,718,407

(下水道事業会計)

(単位：千円)

	令和3年度 6月補正後 (A)	令和4年度 当初 (B)	増減額 (B-A)
下水道事業	10,666,570	11,427,096	760,526

※令和3年度当初予算については、骨格予算編成のため6月補正後と比較する。

2 債務負担行為の設定

(一般会計)

(単位：千円)

事 項	期 間	限度額
地方道路交付金事業（道路維持費分）	令和5年度から 令和7年度まで	405,000
秋田港アクセス道路整備事業	令和5年度から 令和8年度まで	1,300,000
県単空港施設整備費	令和5年度	225,594
	令和5年度から 令和6年度まで	168,080
県有建築物天井等耐震化推進事業	令和5年度	105,644
計		2,204,318

(下水道事業会計)

(単位：千円)

事 項	期 間	限度額
県南地区広域汚泥資源化事業費	令和5年度から 令和26年度まで	3,774,400

【新規】建設産業魅力発信事業について

令和4年2月24日
建設政策課

1 事業目的

本県の建設産業の持続的な発展に向け、「建設産業活性化センター（仮称）」を核として、建設産業団体等と連携し、若者や女性にとって魅力ある産業への転換を図る。

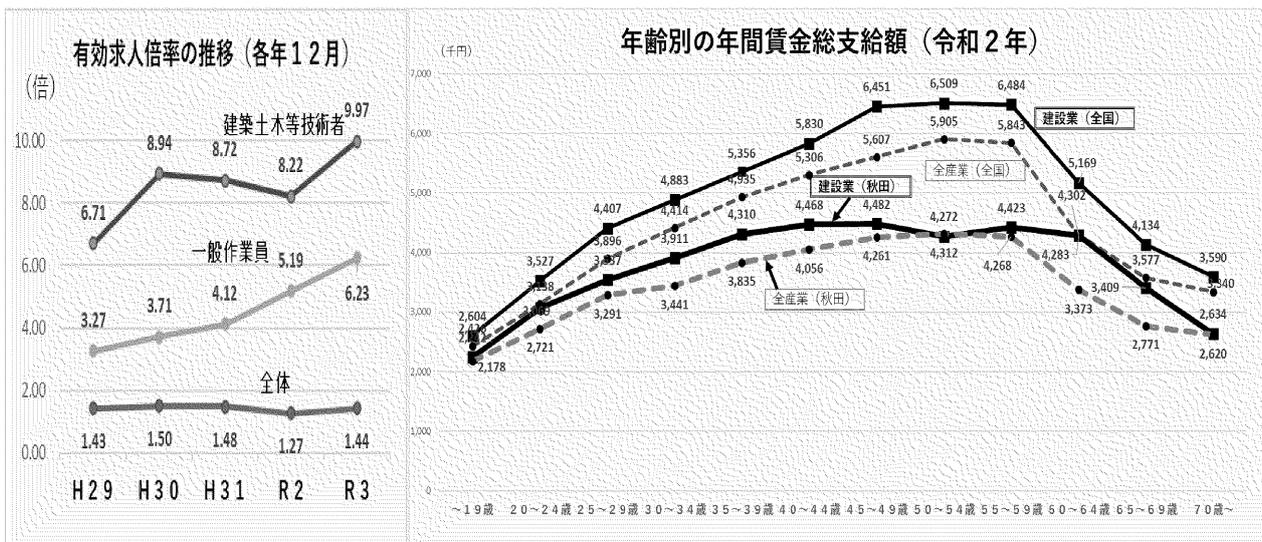
2 現 状

(1) 「建設産業担い手確保育成センター」による取組（H29～R3）の成果

- ・人材確保に向けた官民一体の取組により、新規高卒入職者は毎年約150人を確保
- ・高校生等とマッチング機会が拡大するとともに、業界全体で女性活躍に取り組む意識が定着したほか、建設ICT人材の育成に向けた民間主導による仕組みを整備

(2) 主な課題

- ・有効求人倍率が依然として高く、人手不足が顕著
- ・賃金は、県内産業の中では高い水準にあるが、全国との格差は大
- ・県内での賃金水準の優位性が、雇用の拡大に結びついていない



3 事業内容

【当初予算額21,945千円】

(1) 未来の秋田を創るコンストラクター育成支援事業

9,451千円

①建設産業活性化センター（仮称）運営費（7,608千円）

「建設人材確保推進員」2名を配置し、県内の高校や大学等における建設企業出前説明会や、業界団体との連携による経営基盤強化に向けた企業向けセミナーを開催するほか、女性活躍や建設産業のイメージアップを推進

②建設ICT人材育成事業（1,843千円）

建設産業の生産性向上に向けた建設ICT人材の育成を図るため、土木・建築等を学ぶ高校生を対象に、県発注のICT活用モデル工事の現場見学（10校を予定）や3次元測量研修（5校を予定）を実施

(2) 建設産業イメージアップ推進事業

7,494千円

①未来へ伝えたい秋田のインフラ魅力発信事業 (1,106千円)

県内各地の代表的なインフラ資産(ダム、橋梁、建築物など50か所程度)をリスト化し、小中学校等に情報提供

②建設産業で働く魅力発信事業 (1,979千円)

業種別・職種別や年代別に県内建設産業で働く先輩社会人(ロールモデル)を紹介するパンフレットを作成し、高校生等に配布

③県内建設企業の魅力発信事業 (2,200千円)

県内建設企業の賃金水準やアピールポイント等を紹介するガイドブックを作成し、高校や大学等に配布

④「けんせつ女子」魅力発信事業 (2,209千円)

あきた建設女性ネットワーク「クローバー」によるPRイベント等の開催

(3) 建設産業における人材確保対策加速化支援事業

5,000千円

業界団体や建設業協会等による人材確保に向けた取組に対する補助

【離職防止・定着推進】若手就業者や管理職等を対象とする研修会等

【技術者、技能工の育成】学生や若手就業者等を対象とする資格取得支援等

【建設ICT人材育成】建設ICT技術の習得を目的とした研修等

【女性活躍の促進】女性就業者等を対象とする意見交換会等

【イメージアップのための情報発信】WEBやSNSを活用した情報発信

・実施方法: 公募による補助 [10団体程度]

・補助率等: 1/2 [上限500千円/1団体当たり]

<参考> 「建設産業活性化センター(仮称)」による取組の方向性

取組方針: 人材確保に加え、建設産業のイメージアップや各企業の経営基盤強化を総合的に支援

	県	業界団体
(人材確保)	<ul style="list-style-type: none"> ○高校生、大学生等と県内企業のマッチング ○建設ICT人材の育成 ☆あきた未来創造部等と連携したAターン就職促進 ☆ハローワーク等と連携した他産業からの転職者の拡大 ☆地域振興局による小中学校向け現場見学等の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ○各種対策の実施(県補助金の交付) ・離職防止・定着推進 ・技術者、技能工の育成 ・建設ICT人材育成 ・女性活躍の促進 ・イメージアップのための情報発信
(建設産業のイメージアップ)	<ul style="list-style-type: none"> ○県内各地のインフラ資産の魅力のPR ○建設産業で働く魅力(ロールモデル)のPR ○県内企業の賃金水準やアピールポイントのPR ○女性活躍のPRイベントの開催 	
(各企業の経営基盤強化)	<ul style="list-style-type: none"> ☆入札参加資格や総合評価落札方式における評価など賃金水準の向上や若者・女性雇用等への制度的支援 ☆ICT活用による生産性の向上支援 ☆産業労働部との連携や合併特例の拡充による合併支援 	<ul style="list-style-type: none"> ○企業向けセミナー等の開催(県と共催) ☆商工団体等と連携した経営改善や合併支援

○: 建設産業魅力発信事業

☆: 制度的な誘導策や他機関等との連携による取組

【新規】建設DX加速化事業について

令和4年2月24日
技術管理課

1 事業目的

人口減少や高齢化が進む中、県内建設企業においては働き方改革とともに、現場の生産性や安全性について一層の向上が求められていることから、ICT施工の更なる普及等による建設DXの加速化に取り組む。

2 事業内容

【当初予算額 56,000千円】

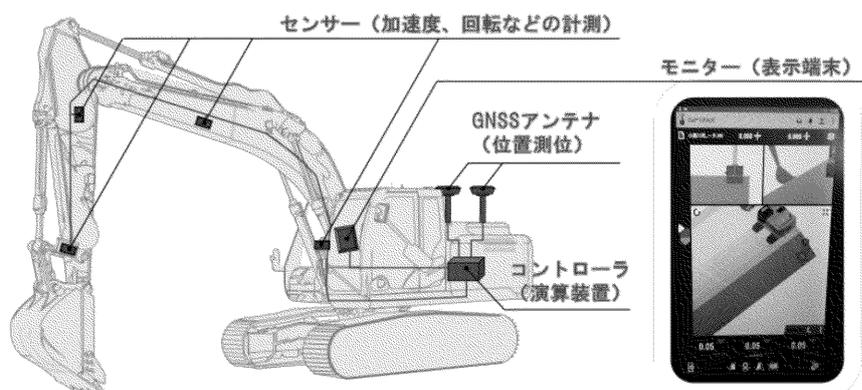
(1) 建設ICT機器を導入する企業に対する補助

50,000千円

建設企業が所有する従来建機のICT化や建設コンサルタント等の3次元測量・設計の取組に要する経費を助成する。

- ・補助先：県内の建設業者及び建設コンサルタント等
- ・補助対象：ICT建機後付け機器※、測量ドローン、3次元設計ソフトウェア等の導入費用
- ・補助率等：1/2 上限1,000千円

※ICT建機後付け機器：従来の建設機械に取り付けることでICT施工を可能とするセンサー、アンテナ、コントローラ等



(2) 受発注者間の情報共有のための環境の整備

6,000千円

受注者との遠隔臨場※や3次元設計データの情報共有を図るため、環境整備を実施する。

- ・パソコン購入 44台

※遠隔臨場：現場での直接確認に代わり、受発注者間がリモートで映像と音声により現場の段階確認等を行うこと

令和4年度当初予算案の概要について

令和4年2月24日
都市計画課

1 編成方針

- (1) 将来にわたり持続可能でコンパクトなまちづくりの推進
 - ・都市内交通の円滑化に向けた街路の整備
- (2) 都市公園の整備による安らぎと潤いのある空間の創出
 - ・公園の利用促進や利用者の安全確保のために必要な公園施設の整備・更新を推進

2 主な事業内容

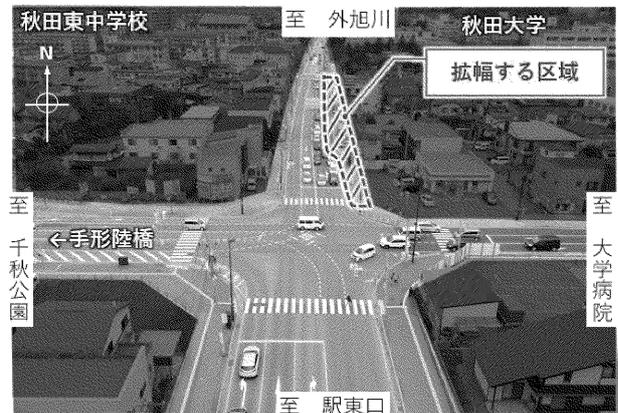
(1) 地方街路交付金事業

735,000千円

- ・事業箇所…新屋土崎線（秋田市） 外4箇所



新屋土崎線 旭南（秋田市）
【電線共同溝工】

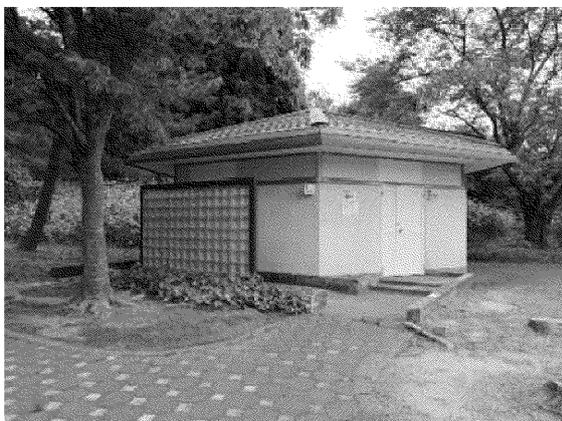


明田外旭川線 手形山崎町（秋田市）
【詳細設計、用地測量】

(2) 都市公園安全安心事業

376,500千円

- ・事業箇所…県立公園（小泉湯公園、中央公園、北欧の杜公園）



小泉湯公園（秋田市）
【便所建替】

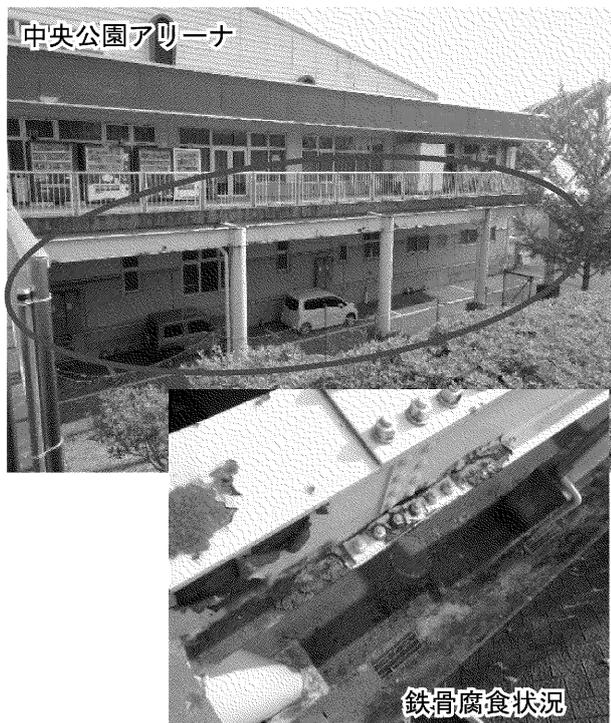


北欧の杜公園（北秋田市）
【わんぱく池再整備】

(3) 県単公園事業

95,200千円

- ・事業箇所…県立公園（小泉潟公園、中央公園、北欧の杜公園）



中央公園（秋田市）
【アリーナ外部鉄骨塗装】



北欧の杜公園（北秋田市）
【時計交換】

3 その他

(1) コンパクトなまちづくりの推進

立地適正化計画を策定する市町村への支援とともに、県と市が協働のもと、検討会や地域住民等とのワークショップの実施などにより、コンパクトなまちづくりを推進

- ・立地適正化計画

策定済み：秋田市、横手市、大館市、湯沢市、大仙市

策定中：能代市、小坂町

策定予定：由利本荘市

- ・コンパクトなまちづくり推進検討会の実施
- ・賑わいづくりワークショップの開催

令和4年度当初予算案の概要について

令和4年2月24日
下水道マネジメント推進課

1 編成方針

- (1) 県・市町村間の協働推進
 - ・複数市町村の下水汚泥を集約処理し、利活用を促進する資源化施設を整備
 - ・持続的で効率的な生活排水処理事業運営に向けた、広域化・共同化を推進
- (2) インフラ施設のマネジメント強化の加速化
 - ・施設の改築更新を計画的に行うため、ストックマネジメントを推進
- (3) 災害対策に係る下水道施設の強化
 - ・地震時における下水道の機能を確保するための2条管敷設や耐震化を推進
 - ・近年頻発する集中豪雨に対して下水処理機能の消失を防ぐための耐水化を推進
- (4) 持続可能な資源循環の仕組みづくり
 - ・再生可能エネルギーの導入による地域循環共生圏の構築

2 主な事業内容

(1) 流域下水道事業（下水道事業会計） 2,215,641千円

①広域化・共同化 263,312千円

主な処理区	主な事業内容	主な事業箇所
横手処理区	県南地区広域汚泥資源化事業のDBO方式発注	横手市黒川

②改築更新 1,292,974千円

主な処理区	主な事業内容	主な事業箇所
大曲処理区	大曲中継ポンプ場 主ポンプ設備更新工事	大仙市美原町
大館処理区	大館処理センター 監視制御装置設備更新工事	大館市川口

③防災対策 554,000千円

主な処理区	主な事業内容	主な事業箇所
臨海処理区	男鹿幹線 羽立地区2条管敷設工事	男鹿市船川港
大曲処理区	大曲処理センター 耐水化詳細設計	大仙市花館

④脱炭素化 105,355千円

処理区	事業内容	事業箇所
臨海処理区	秋田臨海処理センター リノベーション事業	秋田市向浜

(2) あきた循環のみず協働推進事業 50,763千円

事業内容	事業箇所
生活排水処理業務を補完する組織設立に関する検討	全 県

県南地区広域汚泥資源化事業に係る債務負担行為の設定について

令和4年2月24日
下水道マネジメント推進課

1 概要

- ・本事業は、県南地区4市2町の下水汚泥を集約し、製造したコンポストを長期的かつ安定的に供給することにより、生活排水処理事業の持続可能な運営に寄与するとともに、循環型社会の形成に貢献することを目的としている。
- ・令和4年度から着手し、期間が複数年にわたることから、債務負担行為を設定する。

2 事業内容

広域汚泥資源化施設の設計・建設工事及び運営を一体で行う（DBO方式）

- ・設計施工（DB）期間：令和5年3月～令和7年3月
- ・運営（O）期間：令和7年4月～令和27年3月
- ・金額：3,969,712千円
（うち債務負担行為設定額3,774,400千円）

	金額
R4当初予算額	195,312千円
債務負担行為設定額（R5～R6）【設計施工】	1,474,400千円
債務負担行為設定額（R7～R26）【運営】	2,300,000千円
合計	3,969,712千円

3 工程表

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度～
公告資料作成	■				
DBO入札公告・契約		■			
設計施工			■		
運営					■

4 事業スキーム



生活排水処理事業を補完する組織設立について

令和4年2月24日
下水道マネジメント推進課

1 目的

市町村の生活排水処理事業は、施設の老朽化に伴う改築更新が増加する一方、職員の退職や人口減少による使用料収入の減少により、各市町村が単独で事業を運営して行くことが困難となってきている。

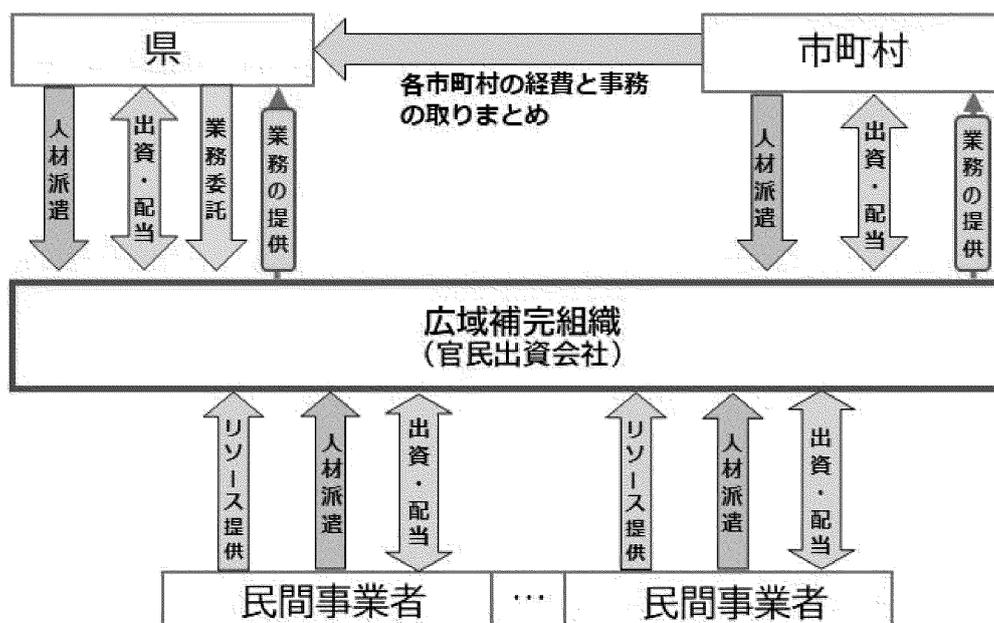
そのため、市町村協働と官民連携を組み合わせた広域補完組織を設立することにより、効率的かつ持続可能な生活排水処理事業運営を支援するための体制を整備する。

2 これまでの取組

- ・令和元年度の秋田県・市町村協働政策会議にて、当取組の検討開始を提案
- ・有識者で構成する「生活排水処理事業広域補完体制検討委員会」にて、組織体制のあり方について検討
- ・組織の概要や今後のスケジュール等を市町村長へ説明

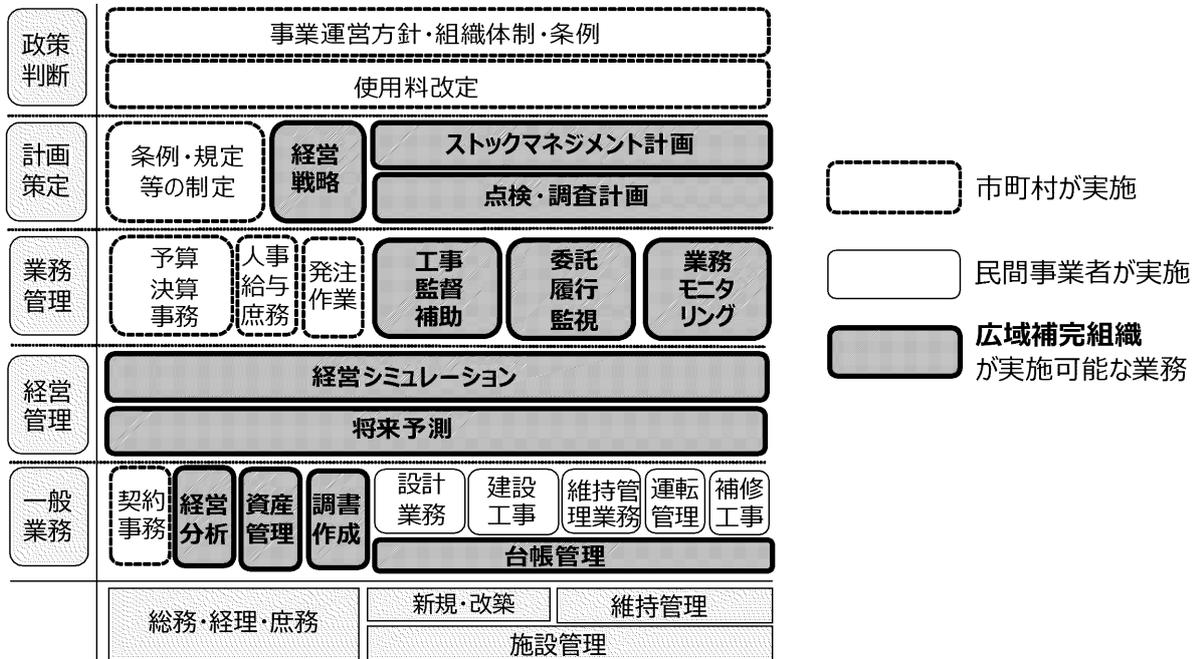
3 広域補完組織の組織設計

- ・県と市町村、民間事業者の出資による官民出資株式会社の設立
- ・当組織の職員は、県と市町村及び民間事業者からの派遣職員で構成
- ・市町村が支援を必要とする業務を県がとりまとめの上、当組織へ業務委託



4 広域補完組織の主な業務内容

- ・当組織は、一般業務から高度業務まで幅広く業務を補完
- ・高度な業務として、ストックマネジメント計画及び経営戦略の策定
- ・一般業務として、工事及び委託の設計書作成、調査資料作成支援など
- ・各市町村は、それぞれのニーズに応じて、委託内容を選択することが可能



5 今後の予定

(1) 令和4年度の検討内容

事業名：あきた循環のみず協働推進事業 50,763千円

業務内容：生活排水処理事業を補完する組織設計に関する検討

- ・県と市町村との連携方法について
- ・民間事業者の参加要件や事業者へ求める要求水準などの応募条件について
- ・県と市町村、民間事業者との株主間協定や組織の定款などの立案作成について

(2) スケジュール（案）

- ・令和4年度中に各市町村と協定締結
- ・令和5年度中に会社設立
- ・令和6年度当初から本格運用

項目	令和3年度	令和4年度				令和5年度				令和6年度
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4月~
首長説明	■									
県議会	■ R4当初予算				■ R5当初予算（出資金）				■ R6当初予算（委託料）	
生活排水処理事業連絡協議会		■ 秋田県・市町村協働政策会議報告			■ 各市町村と協定締結					
会社設立		■ 要求水準・募集要項等検討			■ 民間事業者公募～選定		■ 会社設立		■ 本格運用	

令和4年度当初予算案の概要について

令和4年2月24日
道 路 課

1 編成方針

(1) 国内外との交流と住民の暮らしを支える交通ネットワークの構築

- ・ 交流や経済を支える高速道路網の整備
- ・ 高速道路を補完して広域交流を支える幹線道路網の整備
- ・ 物流・交流拠点へのアクセス道路の整備

(2) 強靱な県土の実現と防災力の強化

- ・ 防災拠点等へのアクセスを担う緊急輸送道路の整備
- ・ 雪崩や吹雪、落石等への対策の推進
- ・ 緊急輸送道路や市街地等における無電柱化の推進
- ・ 大規模地震に備えた橋梁の耐震化の推進
- ・ 道路施設の計画的な修繕・更新等の実施による長寿命化の推進

(3) 安らげる生活基盤の創出

- ・ 地域生活に直結する道路の整備や交通安全施設の整備
- ・ 道路除排雪の実施と消融雪施設の整備・管理

2 主な事業内容

(1) 秋田港アクセス道路整備事業

525,000千円

- ・ 秋田港と秋田北ICとのアクセス機能の強化を図るためのバイパス整備

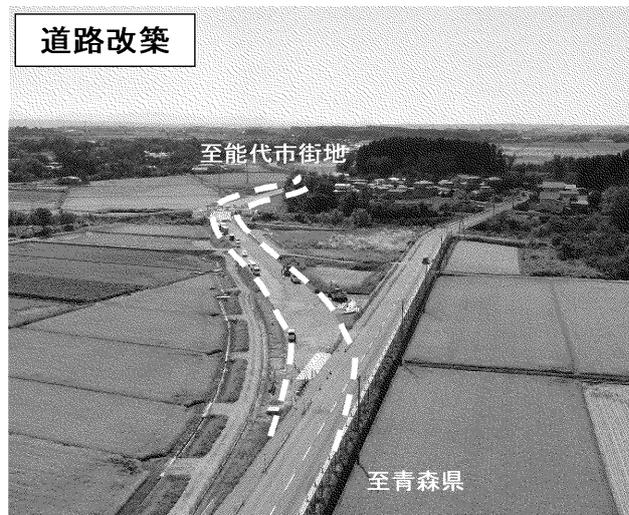
(2) 地方道路交付金事業（改築）

3,716,215千円

- ・ 高速道路へのアクセス向上、安全・安心を支える生活道路の整備 等
- ・ 事業箇所…国道101号 竹生工区 外18箇所



秋田港アクセス道路
(秋田市)



国道101号 竹生工区
(能代市)

(3) 地方道路交付金事業 (維持)

7,502,883千円

①補修事業

- ・ 橋梁補修、法面对策、舗装補修等
- ・ 事業箇所…国道341号 小先達橋 外85箇所



国道341号 小先達橋 (仙北市)



国道285号 六右エ門沢橋 (五城目町)



国道454号 鉛山工区 (小坂町)



(一) 埴川能代線 小手萩工区 (八峰町)

②交通安全事業

- ・ 歩道の新設、拡幅等
- ・ 事業箇所… (一) 根瀬尾去沢線
松館工区 外15箇所



(一) 根瀬尾去沢線 松館工区 (鹿角市)

③電線共同溝事業

- ・ 無電柱化の推進
- ・ 事業箇所… (主) 大館停車場線
御成町工区



(主) 大館停車場線 御成町工区 (大館市)

秋田港アクセス道路整備事業 道路用地の先行取得に係る 債務負担行為の設定について

令和4年2月24日
道 路 課

1 概 要

- ・秋田港アクセス道路整備事業において、飯島地区で物件補償を伴う大規模な用地取得が必要であるため、秋田県土地開発公社への委託により、道路用地の先行取得を行う。
- ・土地開発公社から県への引渡しが複数年にわたることから、債務負担行為を設定する。

2 事業内容

(1) 路線名・場所

(主) 秋田天王線 秋田港アクセス道路 (秋田市飯島)

(2) 内 容

- ・用地買収：21,613 m²
- ・物件補償：建物24棟 等
- ・設 定 額：1,300,000千円

年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	合計
債務負担行為設定額 (百万円)	0	325	325	325	325	1,300

3 工程表

年度		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 以降
用地買収	先行取得 (土地開発公社)	先行取得					
	県への引き渡し		1年目	2年目	3年目	4年目	
工 事 (国道7号周辺)			改良工・橋梁工				

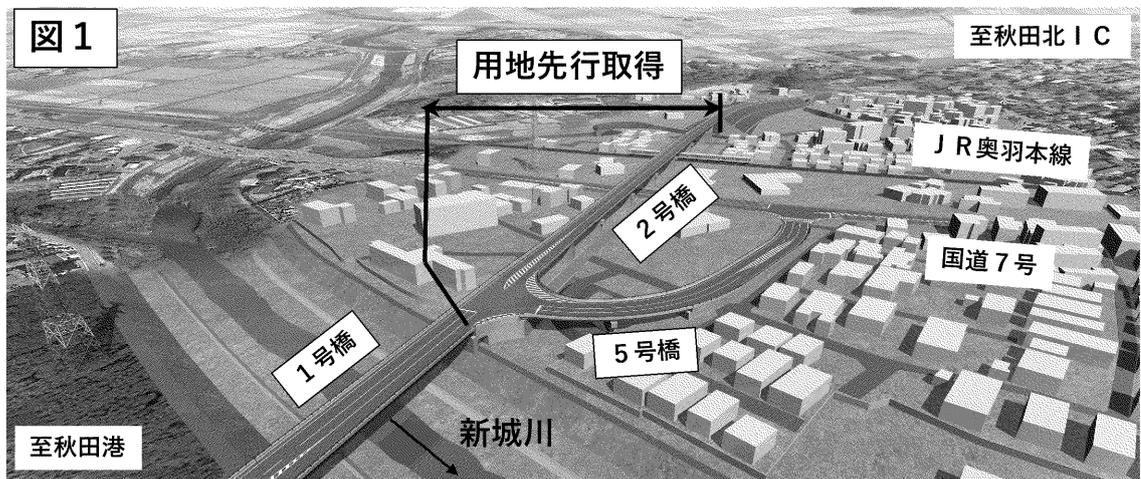
灰色塗：債務負担行為設定

秋田港アクセス道路整備事業

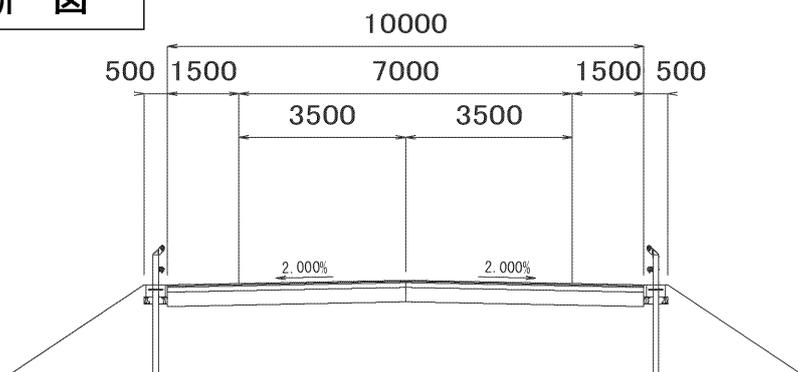
(主) 秋田天王線 (秋田港アクセス道路)



完成予想図



標準横断面図



令和4年度当初予算案の概要について

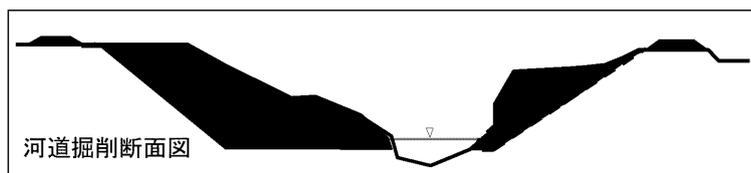
令和4年2月24日
河川砂防課

1 編成方針

- (1) 頻発化・激甚化する水災害に備えた流域治水対策の推進
 - ・広域的な洪水被害や人家等に浸水被害が発生した河川の改修を重点的に実施
 - ・流下能力を短時間で向上させる河道掘削及び伐木を実施
- (2) 県民の生命と財産を守る安全な地域づくり
 - ・災害時要配慮者利用施設等を保全する砂防関係施設の整備を実施
- (3) インフラ施設の長寿命化の推進
 - ・河川構造物等の計画的な補修・更新を実施

2 主な事業内容

- (1) 河川改修事業 3,586,000千円
 - ・浸水被害防止や軽減のための河川改修
 - ・事業箇所…新波川（秋田市） 外 20箇所

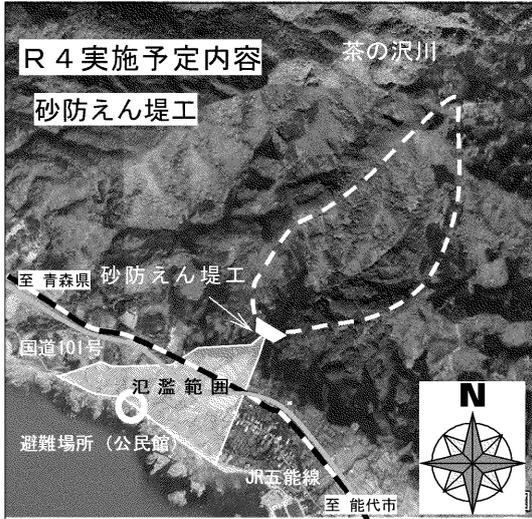


新波川（秋田市）

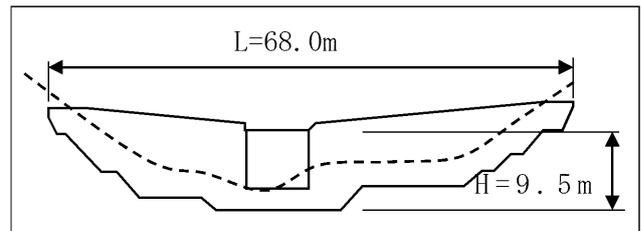
(2) 通常砂防事業

811,600千円

- ・砂防えん堤工等整備による要配慮者利用施設や公共施設等の被害防止
- ・事業箇所…茶の沢川（八峰町） 外17箇所



砂防えん堤正面図

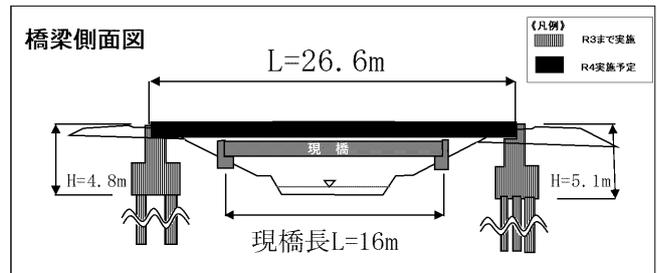


通常砂防事業 茶の沢川（八峰町）

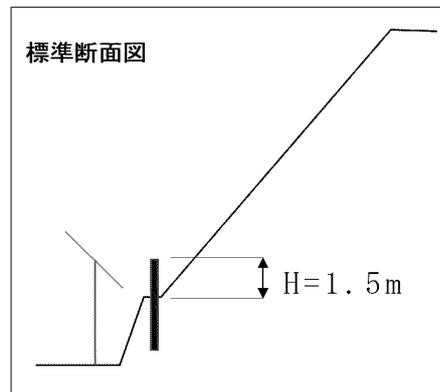
(3) 県単事業

7,056,397千円

- ・県単河川改良事業 築堤・護岸工、橋梁工、河川管理施設等の更新
- ・県単砂防事業 小規模砂防えん堤や急傾斜地崩壊対策施設等の整備
- ・県単河川等環境維持修繕事業 河川管理施設等の維持修繕



県単河川改良事業 福部内川（大仙市）



県単砂防事業 岩崎地区（潟上市）

令和4年度当初予算案の概要について

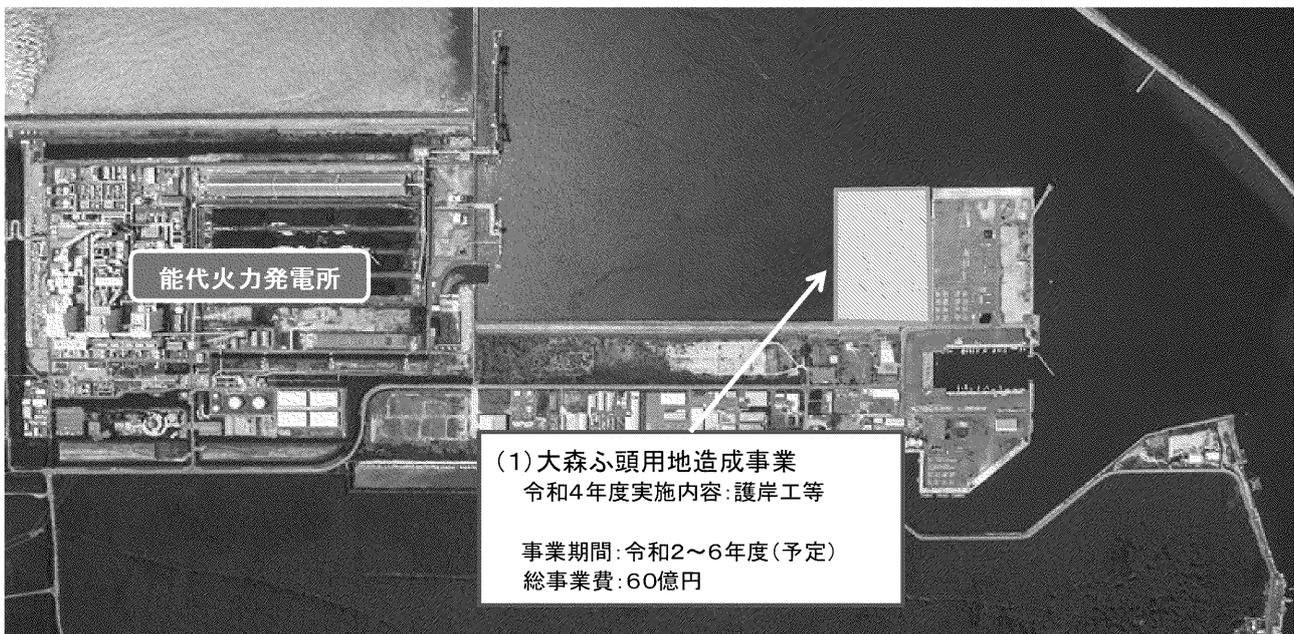
令和4年2月24日
港湾空港課

1 編成方針

- (1) 産業振興を支える投資の拡大
 - ・洋上風力発電の拠点の形成に向けたふ頭用地等の整備
 - ・環日本海交流の拠点となる港湾の機能強化
- (2) 戦略的なインバウンド誘客の推進
 - ・クルーズ船の誘致の推進
- (3) インフラ施設の長寿命化の推進
 - ・港湾、空港施設の計画的な修繕・更新等の実施

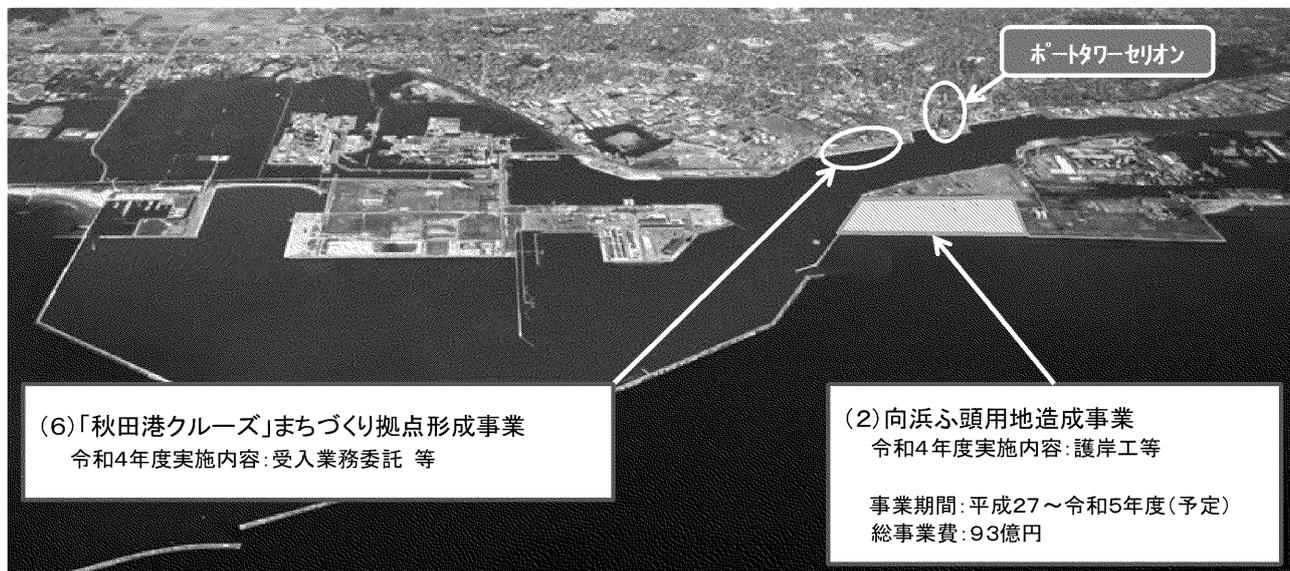
2 主な事業内容

- (1) 大森ふ頭用地造成事業（港湾整備事業特別会計） 1,755,000千円
 - ・能代港において、洋上風力発電部材の荷さばき・一時保管・組立てを行うヤードを確保するため、ふ頭用地の整備を推進
 - ・実施内容…護岸工 等



事業位置図 [能代港]

- (2) 向浜ふ頭用地造成事業（港湾整備事業特別会計） 1,555,000千円
- ・秋田港において、港湾の利用を促進し地域産業の振興を図るため、ふ頭用地の整備を推進
 - ・実施内容…護岸工 等



事業位置図 [秋田港]

- (3) 重要港湾改修事業 383,250千円
- ・船舶の航行安全確保のための施設の改良等を推進
 - ・実施内容…能代港の防波堤改良 等
- (4) 統合補助改修事業 333,900千円
- ・港湾の維持管理計画に基づき、施設の改良・更新を推進
 - ・実施内容…船川港の維持浚渫 等
- (5) マリーナ施設補修費（港湾整備事業特別会計） 146,530千円
- ・安全な運営を確保するため、設備等の更新、修繕及び保守点検を実施
 - ・実施内容…自走式揚艇機更新（本荘）、栈橋杭修繕（本荘） 等
- (6) 「秋田港クルーズ」まちづくり拠点形成事業 75,593千円
- ・クルーズ船の寄港を契機とした、観光誘客促進による経済の活性化等を図るため、受入態勢を整えるとともに、寄港促進のためのPR活動等を実施
 - ・実施内容…受入業務委託、警備業務委託、船社等招聘 等
- (7) 空港整備事業 437,000千円
- ・空港の維持管理計画に基づき、施設の改良・更新を推進
 - ・実施内容…秋田空港の滑走路改良、滑走路端安全区域整備 等

県単空港施設整備費（空港用除雪車両更新）に係る 債務負担行為の設定について

令和4年2月24日
港湾空港課

1 概要

- ・秋田空港において、老朽化した空港用除雪車両3台を更新し、除雪体制の強化を図る。
- ・令和4年度から車両製作に着手することにしており、契約手続きを含めた車両の製作期間が2か年にわたることから、債務負担行為を設定する。

2 事業内容

- ・更新車両：下表のとおり

車 両 名	台数	金 額	工 期
高速プラウ除雪車	1台	58,394千円	R4年6月～R5年6月
高速スノーパー除雪車	2台	167,200千円	R4年10月～R5年10月
合 計	3台	225,594千円	

- ・設定額：225,594千円

3 工程表（例：高速スノーパー除雪車）

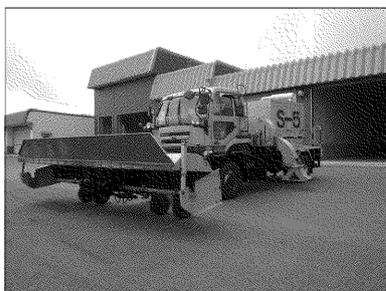
R4年度					R5年度				
4	7	10	1	4	7	10	11	1	
公告	仮契約	9月議会	契約	車両製作				納車	

■：債務負担行為設定

4 更新車両



高速プラウ除雪車
(300kW級)



高速スノーパー除雪車
(250kW級)



除雪状況

令和4年度当初予算案の概要について

令和4年2月24日
建築住宅課

1 編成方針

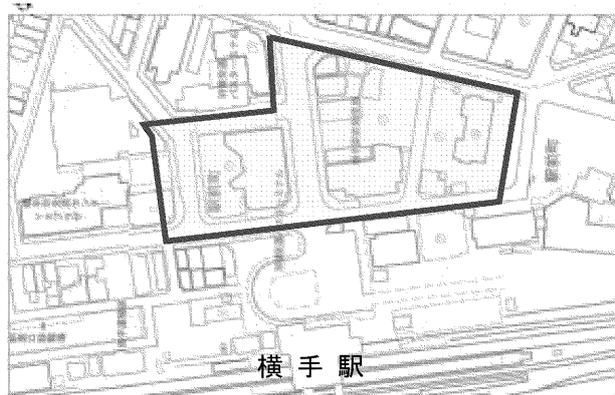
- (1) 持続可能でコンパクトなまちづくり
- (2) インフラ施設の長寿命化の推進
- (3) 首都圏等からの移住の促進
- (4) 安心して子育てできる体制の充実
- (5) 脱炭素の実現を目指す地域社会の形成

2 主な事業内容

(1) - 1 市街地再開発事業

234,130千円

- ・市街地再開発事業の補助事業主体（横手市）に対する支援
- ・施行主体 横手駅東口第二市街地再開発組合
- ・地区名 横手市駅前町
- ・主な整備施設 商業施設・事務所、宿泊施設、集合住宅、公益施設、立体駐車場



(位置図)



(整備イメージ)

(1) - 2 優良建築物等整備事業

14,730千円

- ・優良建築物等整備事業の補助事業主体（秋田市）に対する支援
- ・施行主体 民間事業者
- ・地区名 秋田市千秋久保田町地内
- ・主な整備施設 RC造20階建、分譲住宅131戸

(2) - 1 県営住宅ストック総合改善事業（公共）

233,052千円

- ・県営住宅の長寿命化計画に基づく改修工事等を実施（耐久性向上、除却）
- ・事業箇所…県営松崎住宅（秋田市） 外6箇所

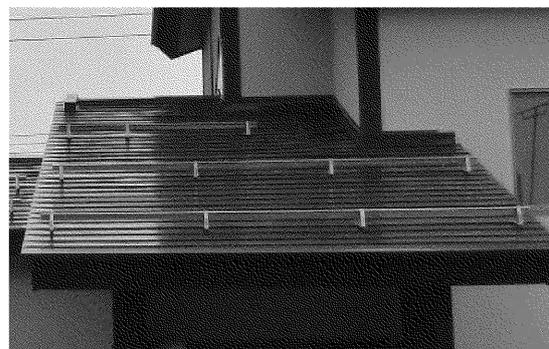
(2) - 2 県営住宅単大規模修繕事業

72,472千円

- ・老朽化や機能低下が著しい屋根・外壁等の改修工事を実施
- ・事業箇所…屋根・外壁改修 県営倉内住宅（湯沢市） 外4箇所



屋根・外壁改修事例（工事前）



（工事後）

(3) あきた安全安心住まい推進事業（住宅リフォーム推進）

304,900千円

子育て世帯や移住・定住世帯の住環境整備を引き続き支援することで、人口減少・少子化対策に取り組むとともに、断熱改修への支援を継続することで、脱炭素社会に資する取組を進める。

【事業概要】

	①子育て世帯		②移住・定住世帯		③断熱改修 (持ち家)	④災害復旧 (持ち家)
	持ち家型	中古住宅購入型	定着回帰型	中古住宅購入型		
対象者	18歳以下の子2人以上と同居している親子世帯	18歳以下の子1人以上と同居している親子世帯	県外から県内に住所を移動しようとする者等で、一定要件を満たす者		住宅の所有者等	被災住宅の所有者等
補助対象 工事等	増築・改築・修繕・模様替工事 など				断熱化工事	補助対象住宅に係る災害復旧工事
	(補助額の引き上げ対象工事) 在宅リモートワーク環境整備工事					
	・県内に本店を置く建設業者等が施工 ・工事費50万円以上					
R4補助額	補助対象額の20%	補助対象額の30%	補助対象額の20%	補助対象額の30%	補助対象額の10%	補助対象額の10%
	限度額: 400千円	限度額: 600千円	限度額: 400千円	限度額: 600千円	限度額: 80千円	限度額: 80千円
	(在宅リモートワーク環境整備工事に対する補助) 当該工事に対して、20万円/戸を上限に補助額を引き上げ					
R3事業費	148,800千円	56,000千円	33,000千円	12,000千円	44,000千円	4,000千円
	在宅リモートワーク環境整備工事対象分:7,000千円					
R3予定戸数	520戸	100戸	100戸	20戸	550戸	50戸
	在宅リモートワーク環境整備工事対象戸数:35戸					

- ・ 予定戸数 1,340戸 (R3 1,650戸)
- ・ 補助額合計 304,000千円 (R3 330,000千円)
- ・ 他 事務費 900千円

令和4年度当初予算案の概要について

令和4年2月24日
営繕課

1 編成方針

(1) インフラ施設のマネジメント強化

- ・ 県民が公共施設を安全・安心に利用できるよう、定期点検結果や「あきた公共施設等総合管理計画(平成28.3月策定)」に基づき、調査及び修繕を実施
- ・ 煙突の断熱材が劣化しアスベストが飛散することを防止するため、アスベスト除去等の対策を実施

(2) 大規模地震に備えた耐震化の推進

- ・ 脱落により危害を及ぼすおそれのある天井について、脱落防止対策を実施

2 主な事業内容

(1) 県有建築物大規模修繕事業 524,378千円

1) 県有建築物大規模修繕事業、県有建築物基幹修繕事業 414,325千円

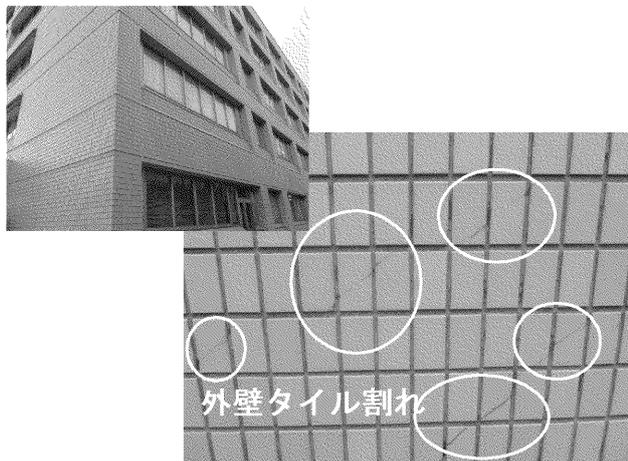
- ・ 実施施設…総合保健センター（秋田市）外壁修繕 外18箇所

2) 県有建築物長寿命化対策事業 44,549千円

- ・ 実施施設…心身障害者コロニー（由利本荘市）給湯配管修繕 外2箇所

3) 県有建築物安全対策事業 65,504千円

- ・ 実施施設…平鹿地域振興局（横手市）煙突アスベスト除去 外3箇所



総合保健センター（秋田市）

【外壁修繕】



心身障害者コロニー（由利本荘市）

【給湯配管修繕】

(2) 県有建築物天井等耐震化推進事業 35,234千円

- ・ 実施施設…総合生活文化会館（アトリオン音楽ホール）（秋田市）音楽ホール（A=614.76㎡）特定天井の脱落防止対策を実施

県有建築物天井等耐震化推進事業に係る債務負担行為の設定について

令和4年2月24日
営 繕 課

1 概要

- 地震により天井が脱落し危害を及ぼすおそれのある特定天井※を有する県有施設について、平成29年度から脱落防止のための対策工事を実施している。
- 令和4年度からは、総合生活文化会館（アトリオン）音楽ホールの天井耐震化に着手する予定であり、施工期間が2か年にわたることから、債務負担行為を設定する。

※特定天井とは…次の①～③の全てが該当する吊り天井

- ①天井高さが6mを超えるもの ②天井面積が200㎡を超えるもの
- ③天井重量（下地含む）が1㎡当たり2kgを超えるもの

2 事業内容

(1) 施設名称・場所

総合生活文化会館（アトリオン） 秋田市中通2丁目地内

(2) 内 容

- 工事内容：音楽ホール（A=614.76㎡）特定天井の脱落防止対策の実施
- 工 期：令和4年10月～令和5年6月
- 金 額：140,878千円（うち債務負担行為設定額105,644千円）

	金 額
R4当初予算額	35,234千円
債務負担行為設定額	105,644千円
合 計	140,878千円

3 工程表

	令和4年度												令和5年度											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
工程	音楽ホールイベント開催中						音楽ホール閉館期間						音楽ホール再開											
	契約 ○						準備						資材搬入・仮設工											
	（あきた芸術劇場） グランドオープン						債務負担行為設定																	

